

目次

刊行にあたって

はじめに.....2

小川英治

第1章 中国資本市場と対外開放戦略

一日中協力の視点から一

関根栄一

-
- 1 中国資本市場の世界的プレゼンス..... 14
 - (1) はじめに..... 14
 - (2) 中国株式市場の存在感..... 14
 - (3) 中国機関投資家の存在感..... 18
 - 2 中国資本市場の制約と課題..... 22
 - (1) 経済発展方式の転換の加速..... 22
 - (2) 直接金融の拡大に向けた課題..... 26
 - (3) 中国政府による改革姿勢..... 29
 - 3 外国人投資家による対中証券投資..... 31
 - (1) QFII（適格外国機関投資家）..... 31
 - (2) 日本との関係..... 32
 - (3) 課題と展望..... 34
 - 4 中国機関投資家による対外証券投資..... 34
 - (1) QDII（適格国内機関投資家）..... 34
 - (2) 日本との関係..... 38
 - (3) 課題と展望..... 38

5	人民元の国際化の進展	40
(1)	クロスボーダー人民元取引の拡大	40
(2)	人民元建て貿易・直接投資の動向	41
(3)	香港の人民元オフショア市場の拡大	43
(4)	RQFII（人民元建て適格外国機関投資家）	46
(5)	人民元オフショア市場を巡る国際間競争	48
6	日本の金融機関にとっての機会と展望	50
(1)	円・人民元の直接交換取引	50
(2)	日中間の人民元建て貿易決済	52
(3)	中国本土市場での機会	54
7	むすびにかえて	57

第2章 最近の金融制度改革の動向

田中 修

	はじめに	60
1	全国金融工作会議における温家宝総理の講話	60
(1)	過去5年間の回顧	60
(2)	金融の問題点	62
(3)	基本的考え方	62
(4)	今後一時期の金融の改革・発展政策	64
(5)	むすび	66
2	全国金融工作会議のポイント	66
(1)	問題と潜在リスク	66
(2)	5つの堅持	67
(3)	市場化改革よりリスク防止優先	69
3	人民元レート変動幅の拡大（2012年4月16日）	71

4	利下げ・金利改革第1弾（2012年6月8日）	72
	(1) 概要	72
	(2) 背景	72
5	再利下げ・金利改革第2弾（2012年7月6日）	73
	(1) 概要	73
	(2) 背景	74
6	シャドーバンキングと金融制度改革	75
	(1) 定義	75
	(2) 規模	76
	(3) 理財商品とは	76
	(4) シャドーバンキングと金融制度改革	77
7	実体経済に対する金融支援	78
	(1) 実体経済支援への資金貸出を誘導する	79
	(2) 「三農」及び小型・零細企業等の脆弱部分への貸出を 傾斜的に増やす	79
	(3) 企業の「海外進出」を支援する	79
	(4) 消費のグレードアップを支援・推進する	80
	(5) 様々なレベルの資本市場の発展を加速する	80
	(6) 保険の保障作用を発揮させる	80
	(7) 民間資本の金融業への参入を推進する	80
	(8) リスクを厳密に防止する	80
8	貸出金利の自由化（2013年7月20日）	81
	(1) 発表内容	81
	(2) 人民銀行責任者の解説	81
	おわりに：今後の課題	86

第3章 中国の資本取引自由化

—1980年代以降の緩和プロセスとその特徴—

荒巻健二

はじめに	92
1 中国の経済発展と対外ポジションの強化	93
2 中国の為替資本規制の自由化の推移	95
(1) 1985年時点の中国の為替資本取引規制 —対外経済関係を国家が全面管理—	95
(2) その後の緩和プロセス	99
(3) 2011年時点の為替資本取引規制	108
(4) 1985年現在と2011年現在の規制の比較	115
(5) 自由化プロセスの特徴	117
(6) 資本類型別の資本フローの推移	120
3 日本の資本取引自由化及び中国と日本の異同	124
4 中国の今後の資本取引自由化の見通し	127
(1) 資本取引自由化に関する政策方針	128
(2) 中国人民銀行調査統計局プロジェクトチーム 「わが国が資本勘定を加速する条件は整った」 (2012年2月末)	129
(3) 外貨管理局国際収支局長のプレゼンテーション	131
(4) 今後の中国の資本取引自由化のテンポ・内容を 左右するもの	132
おわりに	134

第4章 中国における外資系企業の活躍と課題 齋藤尚登

- 1 中国の外資導入状況……………136
- 2 外資系企業が中国経済・産業の高度化に果たした役割……141
- 3 外資系企業が抱える課題・問題点……………149
- 4 今後の有望業種……………154
- 5 日本からの対中直接投資の行方……………158

第5章 中国における日本企業の資金調達の現状と課題

(2012年10月5日、日中資本市場協力研究会発表要旨のとりまとめ)

瀬口清之

- 1 資金調達手段……………166
 - (1) 資本金の振込み……………166
 - (2) 親子ローン……………167
 - (3) 銀行借入……………168
 - (4) 貿易金融……………171
 - (5) 資本市場からの資金調達……………171
 - (6) 統括会社を使うキャッシュプーリング……………172
 - (7) リース……………173
- 2 資金調達に対する金融政策の影響……………175
 - (1) 窓口指導……………175
 - (2) 預貸比率規制……………179
 - (3) 業種別融資規制……………180
 - (4) 預金準備率規制……………181
- 3 資金調達上の課題……………181

(1) 資金調達難	181
(2) 中堅企業の資金調達難と地方銀行	182
(3) 中資系金融機関からの資金調達に関する不安	184
(4) 親子ローンの制約	185
(5) 日系証券会社に対する規制など	185
(6) いくつかの改善点	186
(7) 中長期的課題	187

第6章 中国直接投資と外貨管理の法的側面

～クロスボーダー人民元建て投資解禁を踏まえて～

石本茂彦・江口拓哉

1 中国における外資エクイティ投資規制	190
(1) 総論	190
(2) 「会社法」上の会社類型	191
(3) 「外商投資会社」(外商投資企業)	191
(4) 投資ガイドラインと投資リスト	196
(5) 国内上場株式会社への出資	197
2 中国における外貨管理の枠組み	198
(1) 概要	198
(2) 経常項目	200
(3) 資本項目	203
3 クロスボーダーでの人民元直接投資	209
(1) クロスボーダー人民元建て直接投資の解禁	209
(2) クロスボーダー人民元建て直接投資の主なメリット	211
(3) クロスボーダー人民元建て直接投資の資金源	211

- (4) クロスボーダー人民元建て直接投資の手続……………212
- (5) 国外からの人民元建てローン等の対外債務について……………213

第7章 人民元の国際化とオフショア人民元市場

吉國真一・露口洋介

-
- 1 人民元国際化の政治経済学……………216
- 2 人民元国際化と点心債市場……………222
- 3 人民元の国際化とオフショア市場……………231
- 4 日中金融協力合意……………232
- (1) 概要……………232
- (2) クロスボーダー取引……………233
- (3) 銀行間市場における為替取引……………235
- 5 人民元の国際化……………236
- (1) 国際化開始以前の人民元……………236
- (2) 人民元国際化に対する中国の考え方……………239
- (3) 人民元建て資本取引の緩和……………242
- (4) 香港、海外における人民元取引の自由化……………243
- 6 円・人民元直接交換取引……………244
- 7 人民元オフショア市場をめぐる各国の動き……………246
- 8 アジアにおける脱ドル依存の動き……………248

第8章 中国の証券取引所のグローバル化戦略 (香港を含む)

浦西友義

-
- 1 中国の証券取引所の歴史……………252

2	証券市場の整備と市場の拡大	253
3	国際化の具体的進展	253
4	上海国際金融センター構想	256
5	新興企業の育成	257
6	市場の信頼性の確保	258
7	中国株式市場の動向	260
	(1) 中国株式市場の時価総額の推移	260
	(2) 中国株式市場の売買金額の推移	261
8	まとめ	263

第9章 中国本土における証券清算・決済の現状と課題

竹内克伸

1	はじめに	266
2	現状	267
	(1) 証券清算・決済インフラ	267
	(2) 各CSDの概要	269
	(3) 取扱銘柄数・口座残高	271
	(4) 決済期間	271
	(5) 株式の清算・決済プロセス	273
	(6) CSDの口座構造	275
	(7) CSDの業務範囲	278
3	最近の主な取組み	278
	(1) CSDC	279
	(2) CCDC	280
4	JASDECと中国側との連携	281

(1) 情報交換及び相互協力に関する覚書	281
(2) アジア・太平洋地域 CSD グループ (Asia-Pacific CSD Group : ACG)	281
5 おわりに	282

第10章 今後の日中経済関係を展望する

瀬口清之

1 日本なしでは生きていけない中国	284
(1) 尖閣問題の逆風下で見えたしたたかな日中関係	285
(2) 中国企業に追いつかれるリスクをどう見るか	291
(3) 中国は組織的イノベーションが苦手	293
(4) 日中合弁企業から日中一体型企业へ	297
2 したたかな日中関係を創る主役は「民」だ	298
(1) 日中関係悪化のリスクは常に存在	298
(2) 経済・文化面での相互依存・相互理解は日中関係悪化の 歯止めとなる	302
(3) 尖閣問題後に見え始めたしたたかな日中関係	305
3 日本企業は中国市場で真のグローバル企業に転換する	307
(1) チャイナプラスワンの誤解	307
(2) 中国市場の競争の中で真のグローバル企業への転換を 迫られる日本企業	312
(3) 勝ち組企業と負け組企業の二極化	314
4 日中関係の緊密化と安定保持が日米中関係の 新たな時代を切り開く	317

特別寄稿 1 金融開国に向けた三位一体改革

— 「変動相場制への移行」、「金利の自由化」、「資本取引の自由化」 —

関 志雄

はじめに	322
1 人民元の変動相場制への移行	323
2 金利の自由化	328
3 資本取引の自由化	333
4 人民元の国際化	336
5 チャイナ・マネーの行方	342

特別寄稿 2 中国株式市場の課題

張 秋華

はじめに	350
〈課題 1〉 株式調達機能の強化が必要	350
〈課題 2〉 投資家還元重視への転換が必要	356
〈課題 3〉 業績悪化上場会社の整理が必要	362
〈課題 4〉 実効性のある上場廃止制度が必要	370
〈課題 5〉 新株公開価格への監督が必要	379
終わりに	388

【資料 中国国務院発展研究センター（DRC）への提言書】 389

【執筆者】 397

【研究会参加メンバー】 403